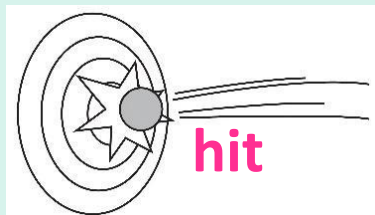
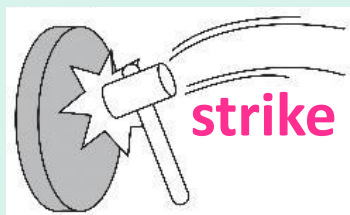


# < 基本動詞 > hit & strikeの世界

## CORE IMAGE



ねらった対象にバンと当てる



何かで(が)ガツンと打つ

You hit it!



使い分けがむずかしい動詞に hit と strike があります。どちらも「たたく」ということでは共通しています。何が本質的な違いでしょうか。

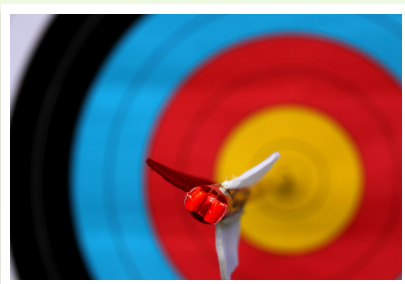
hit のコアは「ねらった対象にバンと当てる」ということで、当たったところを強調する動詞です。

「ボールを打つ」の **He hit the fastball into the bleachers.** (彼は直球を打って観覧席に叩き込んだ)が代表的な使い方です。「大当たり」は **You hit it!** といいます。誰かがゴツンと頭を叩いたとき、**Someone hit me on the head.** といいます。爆弾が標的に当たり、爆発したという状況だと **The bomb hit the target and exploded instantly.** となります。



He **hit** the fastball into the bleachers.

彼は直球を打って観覧席に叩き込んだ



You **hit** it!

大当たり



Someone **hit** me on the head.

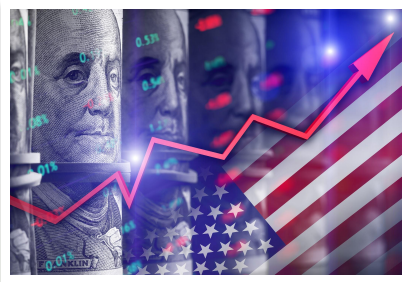
誰かがコツンと頭を叩いた



The bomb **hit** the target and exploded instantly.

爆弾が標的に当たり、爆発した

また比喩的に、**The dollar hit an all-time high.** (ドル、史上最高を記録)のようにも表現します。高い数字を射止めたという感じでしょうか。**Watch out! You were almost hit by a car.** は「危ない！車にひかれるところだったぞ」という意味です。**a hit-and-run** といえば「ひき逃げ」の意味ですが、文字通り、当てて走るということです。



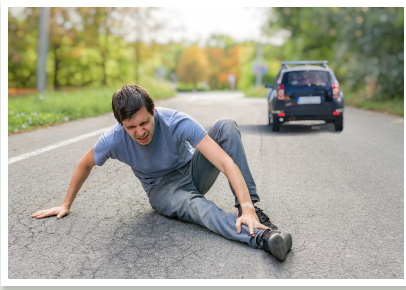
The dollar **hit** an all-time high.

ドル、史上最高を記録



Watch out! You were almost **hit** by a car.

危ない！車にひかれるところだったぞ



a **hit**-and-run

ひき逃げ

一方、strike は「何かで(が)ガツンと打つ」というのがコアのイメージです。

「鉄は熱いうちに打て」という成句は、**Strike while the iron is hot.** といいます。「大きな柱時計が 9 時を打っている」という状況も strike がぴったりで、**It's striking 9 on the grandfather clock.** と表現します。hit は瞬間的な動詞ですが、strike は反復的に打つ状況でも使えるため、進行形も自然です。「彼女は棒切れで泥棒をたたいた」は **She struck the burglar with a stick.** と表現しますが、この場合、棒切れで打つということです。



**Strike** while the iron is hot.

鉄は熱いうちに打て



It's **striking** 9 on the grandfather clock.

大きな柱時計が 9 時を打っている



She **struck** the burglar with a stick.

彼女は棒切れで泥棒をたたいた

災害などがある地域を襲うという場合も strike を使い、**A big typhoon struck the Kanto area.** (大きな台風が関東地域を襲った)のように使いますが、突然に襲いかかるという感じが strike で表現されます。一方、hit だと、台風のかたまりが襲いかかってくるというようも、東京という場所に直撃したということが強調されます。金を掘り当てるという状況でも **We finally struck gold in our garden.** (ついに庭で金を掘り当てた)のように strike を使います。strike が「心を打つ」という場合には「強く印象づける」という意味合いで、**He strikes me as a serious man.** (彼はまじめな男だという印象を私に与える)のように使います。**It struck me that I had no money with me.** といえば「お金を持っていないことに突然気づいた」といった感じですか。



A big typhoon **struck** the Kanto area.

大きな台風が関東地域を襲った



We finally **struck** gold in our garden.

ついに庭で金を掘り当てた



He **strikes** me as a serious man.

彼はまじめな男だという印象を私に与える



It **struck** me that I had no money with me.

お金を持っていないことに突然気づいた